



業種：輸送用機械器具製造業

会社概要：钣金・プレス加工

設立：1974年

資本金：2300万円

代表者：代表取締役 伊藤正貴

社員数：175名

所在地：神奈川県綾瀬市吉岡東4-15-5

ホームページ：<https://www.eiwa-sangyou.co.jp/>

会社のPR情報

1974年11月創業。創業より今年で49年、来年で50周年を迎えます！
大型部品のプレス加工・溶接を得意とし、最新設備と職人技による一貫生産体制でお客様のご要望に対応しています。障がい者雇用をはじめ、若手社員の雇用・育成、外国人労働者の雇用にも積極的に取り組んでいます。“ダイバーシティの力で笑顔あふれる未来を創り出す”を企業理念として会社の士気を高め日々ものづくりに向き合っています。
働きやすい環境作りや障がいを持った方の活躍の場を今後も増やしていきたいと考えております。

会社からのメッセージ

障がいをお持ちの方の職場実習を受け入れています。
平成26年度より実習の受け入れを開始し、特別支援学校や就労移行支援事業所から実習の受け入れを積極的に行っております。2023年現在までに150名を超える方に実習に来ていただきました。
当社では個人の障がい特性に合わせた実習を行っておりますので、ご興味や相談がございましたらご連絡ください！

障害者雇用への取組の成果 (認定に当たっての評価ポイント)

数的側面

雇用状況	実雇用率	11.42%
定着状況	過去3年間に採用した障害者の就職6か月後定着率	92.8%
	過去3年間に採用した障害者の就職1年後定着率	85.7%

質的側面

満足度、ワーク・エンゲージメント	<p>従業員を対象として、仕事に対する満足度又はワーク・エンゲージメントに関する調査を複数回実施しており、その結果が優良</p> <p>◆ 仕事に対する満足度に関する社内アンケートを年1回実施しています。過去3回分の結果では、仕事に対する満足度についての設問「あなたは現在の仕事に満足していますか」では、毎回障がい者の6割以上から肯定的な回答が確認されています。</p> <p>(参考：2021年度80% 2020年度62.5% 2019年度66.6%)</p>
------------------	--

障害者雇用への取組 (認定に当たっての評価ポイント)

体制づくり

人材面	<p>理解促進・啓発の充実</p> <p>◆ 令和4年9月22日 川崎市に所在する企業応援センターの支援員と、地域の障害者就業・生活支援センターの職員を招いて、障がい者雇用に関する情報交換会を行いました。川崎市短時間雇用創出プロジェクトの事例紹介やK-STEPなどの独自の取り組みについて情報提供を受け、意見交換を行い取組などを参考にしました。</p>
-----	---

仕事づくり

事業創出

過去3年間のいずれかの年で計上利益が黒字

- ◆ 2019年度、経営利益が黒字になっています。

環境づくり

職務環境

障害特性に配慮した作業施設・設備等の整備

- ◆ 障がいの特性に配慮し、障がい者が利用しやすいようにバリアフリー対策として、トイレに手すりの取り付けを行いました。

障害特性に配慮した作業マニュアルのカスタマイズ、作業手順の簡素化

- ◆ 重度障がいの方でもわかりやすく、色付きの作業マニュアルをカスタマイズして作成しています。マニュアルには、働く目的や困った際の対応方法を記載した資料をファイリングしてあるので、直接担当する社員が不在の時でもスムーズに作業を行うことができます。

その他の健康管理・福利厚生

- ◆ 皆勤賞の表彰を実施しています。当社で行っている皆勤賞は入社1年目以降から連続して皆勤している場合に対象となり、表彰状を各工場長より対象者に授与しています。障がいのある社員を含め、連続2年表彰～10年表彰の対象者が多く在職しています。

環境づくり

募集・採用

障害者の職場実習生の受入れ

- ◆ 平成26年度より職場実習の受入れを開始し、現在も就労移行支援事業所や特別支援学校からの職場実習の受入れを積極的に行っています。

受入れにあたっては、実習が初めての方や不安のある方の相談を受け、実習生の状況に合わせ障がい者本人にとって負担とならないよう、柔軟に作業内容を決定しています。

また、職場実習の様子を会社のホームページや来客の方にお配りするパンフレットに紹介することにより、自社の活動を知っていただき受入れ事業所の増加につながるよう取り組んでいます。

＜受入れ実績：令和4年12月時点＞

特別支援学校：108名、就労移行支援事業所：42名

他企業からの障害者雇用に関する見学の受入れ

- ◆ 令和4年10月20日 障がい者雇用を進めようと考えている企業への支援として、神奈川県障害者雇用促進センター主催の企業見学を受け入れ、横浜市内の企業様が来社されました。当社の概要や取り組み状況の説明他、実際の作業風景をご覧いただくため工場見学をしていただき、現場では障がいのある社員が質問に答える場面もありました。

その他の 雇用管理

過去3年間に、障害者の職場定着のための外部機関との連携・社会資源の活用を実施

- ◆ 特別支援学校や就労移行支援事業所を通じて入社した障がいのある社員については、入社前から支援いただいている担当者に定期的に訪問していただき意見交換等を含めた面談を行っています。社員との面談では、自身の相談や仕事内容について共有出来るような時間を設けています。